

名古屋市立穂波小学校で教職員向け防災講座を行いました

令和6年9月5日（木）、名古屋市立穂波小学校で校長先生を始め17名の先生に防災講座を行いました。先生向けの防災講座は今回が初めてです。学校の近くには山崎川も流れていて浸水リスクの高い地域です。

講座では、この地域で被害のあった伊勢湾台風や東海豪雨など過去の水害や、線状降水帯が発生した令和5年6月の豪雨など近年の水害について説明しました。また、ハザードマップの種類や見方についても説明し、洪水時に想定される浸水深を学校に当てはめた写真を見ていただいた際には、多くの先生が頷いていました。

講座後には、VRによる浸水疑似体験を行い、どのような避難行動をとるのが正解なのかを話し合われている様子も伺えました。

先生からは、「今回の講座で水害について学ぶことが多かったので、これから児童にも還元していきたいです。」との感想を頂きました。

今後も、「大雨から大切な命を守る」ための防災教育支援に取り組んで参ります。

